

| 2021年度通常公募_団体情報シート |   |          |   |                                  |
|--------------------|---|----------|---|----------------------------------|
| 団体名                | 一般社団法人RCF                                     |          | 団体web<br>サイトURL                               | https://fukko-base.com/          |
| 申請事業名              |   | 申請受付番号   | 2109  |                                  |
| 主題                 | 新たな災害における復興の担い手育成事業                           |          | 申請事業の分野①                                      | ④災害支援事業                          |
| 副題                 | 過去の知見を活かす復興支援団体のネットワークを構築する                   |          | 申請事業の分野②                                      | 「災害復旧・生活再建支援に向けたNPO等の各種団体の活動の推進」 |
|                    |   | 申請事業の分野③ | -   |                                  |
| 優先すべき社会の諸課題選択科目    |   |          |   |                                  |
| 領域①                | 3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 | 領域②      | 3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 |                                  |
| 分野①                |   | 分野②      |   |                                  |
| ⑥                  | 地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援               | ⑦        | 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援                       |                                  |
| -                  | -   | -        | -   |                                  |
| 領域③                | 2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動             | 領域④      | 1)子ども及び若者の支援に係る活動                             |                                  |
| 分野③                |   | 分野④      |   |                                  |
| ⑤                  | 社会的孤立や差別の解消に向けた支援                             | ③        | 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援                          |                                  |

| 申請事業概要  |  |
|---|--|
| <p>今後起きる災害において被災地域の復興を中核に担う団体を育成する事業である。また同時に、復興期の課題に取り組むべく、復興期における支援ネットワークを構築することにより、今後の災害における支援の枠組みの構築を目指す。弊団体では、2019年度・2020年度も休眠預金災害支援事業にて採択されているが、災害は毎年起きており、被災地には復興期のノウハウを有する団体が存在せず、今後起きる災害の被災地においても、地域の活動団体を復興の担い手として育成する必要がある。また、復興期の活動団体のネットワークが存在しないことから知見の共有を行う仕組みが存在しないことをふまえ、本事業の基盤強化の取組みとして、復興支援団体のネットワークを構築することにより、新たな被災地における活動団体にノウハウを提供し地域の状況変化に応じた復興支援を可能とする復興期の環境の構築を目指す。 ※2019年度・2020年度事業の関連性については別紙を参照</p> |  |

| 団体組織情報    |  |   |
|-----------|--|---|
| 1         | ●設立・法人取得年月日                            |   |
|           | 設立年月日                                  | 2011/9/27   |
|           | 法人格取得年月日                               | 2011/9/27   |
| 2         | ●団体概要                                  |   |
|           | 団体概要                                   | 弊団体は東日本大震災の復興支援をきっかけとして2011年に設立し、岩手県、福島県、宮城県、茨城県の被災地域を中心に、コミュニティ再建事業や事業者の産業の再生、人材採用や資金調達事業などを通じ復興支援を実施。通常では行政の支援がなかなか届かないソフト面の支援を担い、官民連携での復興支援を行ってきた実績がある他、その知見を活かして現在では多様な社会課題にアプローチする事業を展開している。 |
| 3         | ●代表者情報                                 |   |
|           | 代表者名                                   | 藤沢 烈  |
|           | 代表者の役職                                 | 代表理事  |
|           | 代表者名 2                                 | -   |
|           | 代表者の役職 2                               | -   |
| 4         | ●役員                                    |   |
|           | 役員の数                                   | 3人  |
|           | (その内) 監事/監査役・会計参与の人数                   | 0人  |
|           | 置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数               | 0人  |
| 5         | ●事務局職員                                 |   |
|           | 職員・従業員合計                               | 26人   |
|           | 以下、職員・従業員の内訳                           |   |
|           | 常勤・有給・有期                               | 9人  |
|           | 常勤・有給・無期                               | 11人   |
|           | 常勤・無給(有期・無期)                           | 0人  |
|           | 非常勤・有給・有期                              | 5人  |
| 非常勤・有給・無期 | 0人                                     |   |
|           | 非常勤・無給(有期・無期)                          | 1人  |
| 6         | ●資金管理体制                                |   |
|           | 決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること | はい  |
| 7         | ●区分経理・帳簿                               |   |
|           | 1.必要な会計帳簿が備えられている                      | はい  |
|           | 2.業務別に区分経理ができる体制である                    | はい  |
| 8         | ●監査                                    |   |
|           | 年間決算の監査を行っているか                         | ②外部監査で実施  |

| 助成実績 |   |          |
|------|---|----------|
| 1    | 前年度の助成件数 (件)  | 13団体     |
| 2    | 前年度の助成総額 (円)  | 6000万円程度 |
| 3    | <p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>・休眠預金等活用法に基づく資金分配団体(2019年11月～現在・2019年度通常枠、2020年度通常枠)：被災地における復興の担い手の育成および復興期における企業ネットワークの構築やモデル化等基盤強化事業を実施<br/>         ・休眠預金等活用法に基づく資金分配団体(2021年5月～現在・2020年度緊急支援枠)：スポーツクラブと連携したコロナによる困難世帯・飲食店の支援を実施<br/>         ・フォスターファミリー奨学助成金事務局(2018年6月?現在・1,600万/年規模)：フィリップモリスジャパン社が主催する里親家庭の子供の進学に向けた奨学制度の事務局を運営し、年間5名の奨学生の選考から、奨学金の支払い、奨学生の交流会の企画・運営を実施。<br/>         ・PMJ宇和島支援プロジェクト(2019年1月?現在・2,000万/プロジェクト規模)：フィリップモリス ジャパン社から受けた支援金をもとに、西日本豪雨で被害を受けた現地の団体の取組みに対して、資金計画策定・審査を行い、資金分配まで実施。</p> |          |

| 誓約確認等             |          | システム入力 |  |
|-------------------|----------|--------|--|
| 欠格事由に関する誓約        | 誓約       | チェックあり |  |
| 業務に関する確認          | 業務1.1の確認 | チェックあり |  |
|                   | 業務1.2の確認 | チェックあり |  |
|                   | 業務2の確認   | チェックあり |  |
|                   | 業務3      | 該当なし   |  |
|                   | 業務3の確認   | チェックあり |  |
| 個人情報保護に関する基本方針の同意 | 同意       | チェックあり |  |